

- 問1 ヨーロッパの西岸海洋性気候に大きな影響を与え、北大西洋海流とともに冬の気温を温暖に保つ一年中吹く風を何という？
- 問2 アルプス山脈の南側に多く見られる、夏に乾燥し冬に雨が降る気候を何という？
- 問3 豊かな自然や景観を生かした、アルプス山脈の周辺地域で特に盛んな産業を何という？
- 問4 スペインが大航海時代に進出した影響で、現在中南米の多くの国で公用語として使われている言語を何という？
- 問5 ロシアの北部に見られる、寒さが厳しく樹木がほとんど育たない土地を何という？
- 問6 ヨーロッパの平和と経済発展を目指すEUの本部が置かれている、ベルギーの都市を何という？
- 問7 地中海が接している州は、ヨーロッパ州、アフリカ州とあと一つは何？
- 問8 スペインの南部に見られる、夏に乾燥し冬に雨が降る気候帯を何という？
- 問9 ドナウ川の中流域に位置し、ハンガリーの首都として知られる美しい都市はどこ？
- 問10 ライン川沿いに位置し、かつて石炭や鉄鉱石の集積によって発展したドイツの工業地帯を何という？
- 問11 ロシアにおいて、人口の多くが集中し、首都が置かれている地域を何という？
- 問12 北大西洋海流が流れ込み、プランクトンが豊富なため古くから知られている場所を何という？
- 問13 混合農業において、家畜の飼料として栽培される作物は何か？
- 問14 通貨の価値が変動することで生じる損失の可能性を何という？
- 問15 耕作に向かない土地や牧草地を利用し、牛や羊を飼育する農業を何という？
- 問16 主にヨーロッパのどの地域で混合農業が盛んに行われている？
- 問17 スイスからドイツなどを経て北海へ流れる、ヨーロッパで最も重要な河川のひとつを何という？
- 問18 ライン川の河口にあり、世界的な物流拠点として機能しているオランダ最大の港を何という？
- 問19 ヨーロッパ北西部で牧草の育成に適している、涼しく湿潤な気候を何という？
- 問20 イタリアの首都で、古代から栄えた歴史的な都市を何という？
- 問21 乾燥に強い硬い葉を持つ木々が茂り、オリーブなどの果樹栽培が行われる気候に適した農業形態を何という？
- 問22 ドイツの山地に源を発し、東ヨーロッパの平原を流れて注ぐ国際河川の終着点はどこ？
- 問23 地中海沿岸に見られる、夏に乾燥し冬に雨が多く降る気候を何という？

答え合わせ・解説

問1	答え 偏西風	大西洋を渡る際に温められた海風が偏西風に乗ってヨーロッパへ運ばれます。これにより、同緯度の他の地域と比べて、ヨーロッパは冬でも気温があまり下がらない温暖な気候となります。この温暖な気候のおかげで、北緯の高い場所でも農業や生活がしやすくなっています。
問2	答え 地中海性気候	地中海性気候は、夏は亜熱帯高圧帯に覆われるため高温で乾燥し、冬は偏西風の影響で温暖で降水が多いのが特徴です。この気候に適した作物として、オリーブやブドウ、柑橘類などの栽培が伝統的に行われています。アルプス山脈の南側は、山地による遮蔽効果もあり、典型的な地中海性気候の恩恵を受ける地域です。
問3	答え 観光業	観光業は、アルプス山脈周辺の国々にとって非常に重要な産業です。スキー場や登山ルート、美しい村々が観光客を呼び込み、宿泊施設やガイド、関連するサービス業が経済を支えています。多くの国々が隣接する交通の要所であるため、国際的な交流の場ともなっています。
問4	答え スペイン語	植民地支配を通じてスペイン語が現地に持ち込まれ、文化や宗教と共に普及しました。現在では中南米の多くの国で公用語として話されており、世界的に話者人口が多い言語の一つとなっています。
問5	答え ツンドラ	このような寒冷環境では地表の下が凍ったまま（永久凍土）であるため、背の高い樹木が根を張ることができず、コケや地衣類などの限られた植物しか生育しません。この厳しい気候帯をツンドラと呼びます。
問6	答え ブリュッセル	その統合の中心となる機関が置かれたのがブリュッセルです。ここには欧州委員会などのEUの主要機関が置かれており、ヨーロッパ全体の政策やルールについて話し合われています。
問7	答え アジア州	地中海は、北のヨーロッパ州、南のアフリカ州、東のアジア州に囲まれた内海です。世界地図で見ると、非常に広い範囲にまたがっていることがわかります。この海は古くから文明の交流の拠点となり、フェニキア人やギリシャ人、ローマ人など様々な民族が海路を使って勢力を拡大してきました。それぞれの地域が海を通じて密接に関わり合っていたことが、ヨーロッパの歴史形成に大きな影響を与えています。
問8	答え 地中海性気候	この気候条件は植物の成長サイクルに適しており、古くからオリーブ、ブドウ、柑橘類などの栽培が盛んに行われてきました。スペインの南部だけでなく、イタリアやギリシャなど地中海沿岸の多くの地域で見られる典型的な気候区分です。
問9	答え ブダペスト	ブダペストはハンガリーの首都であり、ドナウ川を挟んでブダ地区とペスト地区から構成されています。中世からの歴史的な建築物が多く残されており、特に国会議事堂などは美しい景観を見せています。ドナウ川の恵みを受け、古くから東欧の政治・経済・文化の中心地としての役割を担ってきました。
問10	答え ルール工業地帯	ルール工業地帯は、豊富な石炭資源に恵まれていたことに加え、ライン川という水運を利用した原材料の輸送が極めて容易でした。このため、鉄鋼業を中心に大規模な工場が密集し、ドイツの経済復興を支える工業地帯となりました。
問11	答え モスクワ	モスクワは、ロシア連邦の首都であり、政治・経済・文化の拠点です。ヨーロッパ側平原の中心にあり、ロシアの全人口の大部分が居住する地域にあります。交通網もこの都市を中心に発達しており、鉄道や航空路の結節点としての機能を持ちます。
問12	答え 世界的な漁場	北海には北大西洋海流という暖流が流れ込んでいます。暖流と寒流がぶつかり合う海域にはプランクトンが非常に多く、それを餌とする魚たちが大量に集まってきます。これにより、北海は古くからヨーロッパ有数の「世界的な漁場」として、多くの漁船が活動する場所となってきました。タラやニシンといった魚介類が、沿岸諸国の食文化を支えています。
問13	答え 牧草	牧草は、牛や羊などの家畜にとって主要な栄養源です。混合農業を営む農家では、耕地の一部を利用して牧草を育て、それを収穫して飼料として蓄えます。カブなどの根菜類も併せて栽培されることがあります。
問14	答え 為替リスク	為替リスクとは、異なる通貨同士で取引を行う際に、支払う時と受け取る時のレート差によって損益が発生する可能性のことです。共通通貨であるユーロを採用することで、加盟国間ではこの変動を気にする必要がなくなります。
問15	答え 混合農業	混合農業では、作物の栽培だけでなく、土地を有効活用して家畜を飼育することで、経営を安定させます。牧草地を家畜のえさとして使い、同時に穀物も作ることで、農家はリスクを分散させることができます。
問16	答え 西ヨーロッパ	この地域では、歴史的に小麦などの穀物栽培と畜産を組み合わせた混合農業が発展しました。生産された牛乳やバター、チーズといった乳製品は、すぐ近くの都市部に供給されます。
問17	答え 国際河川	国際河川は、複数の国を流れ、その利用について条約などでルールが決められている河川です。ライン川はその代表例であり、スイス、ドイツ、フランス、オランダなどを流れています。これらの国々で水運を共同利用することで、効率的な物流網が築かれています。
問18	答え ロッテルダム港	ロッテルダム港は、ライン川の河口に位置するオランダ最大の港です。内陸部と海を結ぶ「ヨーロッパの玄関口」として、世界中から集まる巨大な貨物船を受け入れています。最新鋭の自動化設備を備え、効率的な物流を実現しているのが特徴です。
問19	答え 西岸海洋性気候	西岸海洋性気候は、年間の降水量が比較的安定しており、乾燥しすぎないため牧草がよく育ちます。この環境は牛や羊の放牧や飼育に適しており、酪農や混合農業が発達する大きな要因となりました。
問20	答え ローマ	ローマは非常に長い歴史を持ち、市内にはコロッセオやフォロ・ロマーノなど、古代帝国の栄華を伝える遺跡が数多く残されています。現在もイタリアの政治・文化の中心地であり、キリスト教の総本山であるバチカン市国をその内部に抱えています。
問21	答え 地中海式農業	この気候に適応した農業が地中海式農業です。夏には乾燥に強いオリーブやぶどう、柑橘類などを栽培します。また、冬の雨を利用して冬小麦を育てることもあります。
問22	答え 黒海	ドナウ川はドイツ南部の山地に源を発し、東へ向かって流れます。オーストリア、ハンガリー、ルーマニアなど多くの国々を通過しながら、最終的に東ヨーロッパの平原を経て黒海へ注ぎます。全長は約2,800kmに及び、沿岸には多くの美しい歴史的な都市が築かれました。
問23	答え 地中海性気候	この気候は「地中海性気候」と呼ばれます。最大の特徴は、温暖でありながら、夏には雨が非常に少なく乾燥し、逆に冬には比較的雨が降ることです。この乾燥した夏という環境に適応するため、現地では古くから乾燥に強い植物を育てる工夫がなされてきました。日照時間が長いので、夏は観光地としても非常に人気が高い気候帯です。